

Rotary



稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和38年(1963年)12月6日 会長：川合正剛／副会長：伊藤浩一
 例会日：毎週水曜日 12：30～13：30 幹事：山本敏裕／編集：広報会報委員会
 例会場：尾張大國霊神社(国府宮) E-mail rcinazawa@gmail.com
 稲沢市国府宮一丁目1番1号 URL <http://www.inazawa-rc.org/>
 事務所：〒492-8213 稲沢市高御堂1-2-1(林商事ビル1階)
 電話：0587-24-0740 FAX：0587-89-0265 事務局携帯電話 090-4853-5262



2024-25 RI会長
ステファニーA.アーチック



～稲沢RC2024-25年度会長方針～
 ロータリーはファミリー
 ～楽しいロータリーを～

本日の例会プログラム 第2890回例会 3月8日(土)

例会場：ANAクラウンプラザホテルグランドコート名古屋
 西尾張分区 IM



第2889回例会報告3月5日(水)雨 No.24

☆点	鐘☆	会長 川合正剛
☆司	会☆	会場委員長 菅原勝行
☆唱	和☆	君が代 奉仕の理想
☆ビジター☆		
☆会長挨拶☆		会長 川合正剛



改めまして、こんにちは。久しぶりのホームでの例会更には、例会前になおい祈禱までして頂き晴れやかな気分です。

先日行われました地区補助金事業である『勝幡城址石碑改修工事』の完成式典、除幕式、清掃活動には、伊藤正弘パスト会長をはじめ多くの皆様に参加して頂き感謝の念に絶えません。

初代信長の生誕を育む会の会長であられた野島精二パスト会長も安堵されたことと思います。本日5日は、啓蟄。冬籠りしていた虫達が春を感じて顔を出し、花々が咲始めます。1日には、稲沢に春を告げる『いなざわ梅まつり』の開場式が愛知県植木センターで行われました。メンバーの皆様にも多くの協賛を頂き感謝申し上げます。梅須賀という地名でもわかるように昔から梅花の生産が盛んであったことが想像できますが、植木セン

ターには104種類、約200本の梅の木があります。2月に入ってからの冷え込みで当日は早咲梅の10数本しか花はありませんでしたが、一昨日からの雨、そして気温上昇し、今週末には見頃を迎えると思われま

す。

22日まで、9時から16時まで無料で入ることができま

す。

是非この機会に堪能して頂けると幸いです。

本日はいなざわ梅まつりの紹介をさせていただき、会長挨拶に変えさせていただきます。

本日も沢山の皆様に出席して頂きありがとうございました。

◆◆報告事項◆◆ ◇◇幹事報告◇◇ 幹事：山本敏裕

- ◆2024-25年度第10回理事会報告
- 開催日時：2025年3月5日(水)13：30 開会
- 開催場所：尾張大國霊神社
- 報告事項
- (1) 地区よりガバナーノミニー・デジグネート辞退届の受理と2027-28年度ガバナー候補推薦のお願いについて
- 正式に小島洋一君の辞退届を提出し受理されました。
- (2) 次年度地区委員会出向決定の通知について→別途委嘱状お渡し。
- (3) 出席免除申請の受理について→後藤啓行君から提

★出席報告★ 報告者：会員組織委員長 山内健嗣

会員総数	53名	前々回修正	2月5日
出席	40名	出席	23名
会員数	(内免除者6名)	会員数	(内免除者6名)
欠席者数	13名	メイクアップ数	12名
	(内免除者6名)		
出席率	85.11%	修正出席率	89.36%

☆例会臨時変更通知☆

クラブ名	月/日(曜日)時間	メイクアップ会場

今週のメイクアップ 林茂一・足立三千夫・加藤太平 (D2760) 山田典永 (名古屋栄) 鈴木杏奈 (名古屋大須) 水野厚司 (一宮) 金森貴史・塚本雅弘・(C.O.M) 永井伸治、伊藤浩一・服部孝徳・真野寿樹 (B.D)

☆例会日程☆

3月12日(水)	3月19日(水)	3月26日(水)12：30	4月2日(水)12：30
例会日変更(8日に振替)	休会(定款7-1) 第2回準備室全体会議15：00～ 新会員セミナー17：00～	IAC 合同例会及び合同清掃奉仕(国府宮参道)	幸福例会 会員表彰 第11回理事会

出されました。

議題

(1) 夜間例会決算について→承認

◆次月予定

- 4月2日(水) 幸福例会 会員表彰
例会后 11:30~ 理事会
- 4月9日(水) 卓話 (ニコボックス担当)
- 4月16日(水) 職場例会&健康診断
健康診断は、15日・16日
- 4月20日(日) 2025-26年度 地区研修・協議会
名古屋マリオットアソシアホテル
- 4月23日(水) クラブアッセンブリー 地区協報告
- 4月30日(水) 休会 (定款7-1)

◆地区より次年度地区へ出向していただく方へ
委嘱状が届きましたのでお渡し致します。

- 防災対策委員会副委員長 永井伸治 君
会員増強委員会 加藤太平 君
公共イメージ向上委員会 真野寿樹 君
グローバル奨学生・平和フェロシップ委員会 宮崎忠広 君
インターアクト委員会 菅原勝行 君 (新任)
補助金委員会 金森貴史 君 (新任)

◆4月より米山奨学生のカウンセラーをお受けいただく
渡邊さんに委嘱状が届きましたのでお渡しいたします。よろしく
お願い致します。

◇◇次年度幹事報告◇◇ 次年度幹事:新井仁志

◆2025-26年度第2回準備理事会第1回準備委員長会議報告

開催日時:2025年3月5日(水)11:30 開会

開催場所:尾張大國霊神社

報告事項

- (1) 2025-26年度 RI会長テーマ
2025-26年度「よいことのために手を取り合おう」
マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴRI会長
エレクトは、よいことのために手を取りあうよう呼びかけて
います。ロータリー会員は、人と人とのつながりをもたら
すパワーを活かして、新会員を増やし、奉仕プロジェクト
で協力し、世界的なインパクトをもたらしながら、前向きな
変化を生み出しています。
- (2)2025-26年度 地区研修・協議会の案内(役員・理事・
委員長出席義務です)
- (3)次年度地区委員会出向決定の通知→別途委嘱状お渡
し。

議題

- (1)年間行事予定(案)について→引き続き精査
(2)各委員会年間事業計画について→次回までに提出を依
頼。

◇◇ニコボックス報告◇◇

報告者:ニコボックス委員長 奥智子

川合1ヶ月振りのホームラウンドでの例会。心晴れやかです
(ニコボックス委員会より:大変多額に頂戴しありがとうございました)

小島皆様に大変ご迷惑をおかけし、申し訳ありません。
(ニコボックス委員会より:大変多額に頂戴しました。お身体ご自愛下さい)

橋本 久しぶりに「友」に俳句を載せて頂きました。
樋田勝幡城址石碑除幕式、出席された皆様、寒い中お疲
れ様でした。

加藤(太) 正式参拝ありがとうございます

足立この春、本校新体操部、女子テニス部が全国選抜大
会に出場します。

岡田三本川の川合会長。本日は失礼しました。

小島足立先生ありがとうございました。今後ともよろし
くお願い致します。

永井林茂夫さん、岡田義夫さんにお世話になりました。

菅原鶴飼さん、先日はありがとうございました。

田中渡邊京子さん、先日はありがとうございました。

高桑稲沢東高校の閉校イベントに協力して下さった皆
様ありがとうございました。無事終わりました。

真野先日、我が母校稲沢東高校の閉校にあたり、多くの
方々のご支援賜りありがとうございました(涙)

山崎無事母校の閉校イベント終わりました。御協力頂い
た皆様ありがとうございました。

林茂一 高桑さん、真野君、山崎君お疲れ様でした。

山脇・山田・高桑 出席表彰を頂いて

山田、吉川(貴)伊藤(浩) 例会欠席のお詫び

永井・足立・鶴飼・金森・吉川(貴) 卓上花をいただ
いて

～バースデースピーチ～

～わたしの人生の分岐点～

◇◇親睦委員会報告◇◇

報告者:親睦活動委員長 真野寿樹

11日生まれ 加藤太平

人生の分岐点を考えるにあたり、56年間を振り返って
みると、10代の思春期には人格形成に関わるような「個
人的」なエピソードがありますし、20代、30代以降に
は「社会的」な関わりを避けることができないようなエ
ピソードがあります。その中でも後者にあたる分岐点
が、結婚です。

この結婚にあたり、発生するいくつかのポイントがま
さに「社会的」な大きな変化をもたらし、人生の分岐点
だと今もなお感じているところです。

その1つは、血縁ではない誰かと戸籍上の家族になる
ということ。これは結婚をするほぼほぼ全てに近い方々と
同じです。

しかし、わたしの場合はその他いくつかの変化が、この
結婚と同時に発生的に起きました。

1つは、氏が変わること。これイコール戸籍が変わる
こと。これは少し慣れるのに時間を要しました。
そして、同時に3人の娘の父親になるということ。家族
が1人ずつ増えていくという経験をしておりません。
そして転職、職業、勤める会社が変わったということ。
これはロータリーの職業分類でいえば同じですから、戸

感いは少なかったと言えるかもしれません。

また、45年間そうであった岐阜市民（岐阜県民）から、自治体の違う稲沢市民（愛知県民）になったということ。これは稲沢ロータリークラブに入会させていただいた大きな理由となりました。

このように、結婚がもたらしたいくつかの変化によって、それ以前とそれ以後の自分が違う人物に感じる事が時々あり、いまだに分岐点上にいるかのような感覚になることがあります。

13 日生まれ 金森貴史

私の人生の分岐点は、青年会議所の入会と言いたいところですがそこではなく、青年会議所に入会した2年後に病氣療養中の妹が亡くなった時のことです。

今でも覚えています、その時に平日にもかかわらず葬儀の受付の手伝いに何人も青年会議所のメンバーが駆けつけていただき、通夜・葬儀の両日で900人ほど参列いただいたのですがトラブルもなく整然と両日も式が執り行えたことに深く感謝したことを思い出します。

この時うけた恩義・友情に報いるためにその後の青年会議所活動や仕事に、誠実に真摯に取り組むようになりました。

妹の死も大きな分岐点ですが、今の自分の生き方や考え方を大きく変えてくれたこの時の出来事が私の人生の分岐点です。

20 日生まれ 池田邦雄

お誕生日のお祝いありがとうございます、20日で80才となります。思い返してみると人生の分岐点はいろいろありましたが、57才の時に患った病気が一番大きなものとおもっております。

医師からは半年ぐらいで社会復帰できるといわれるも、毎日のリハビリは遅々として効果が見えず、気をもむ毎日でした。そのような状態では、会社の経営にも支障きたすと考え社長を次にバトンタッチすることとしました。

時代がよかったことも幸いし、会社の業績はそれまでより良くなり、第二の人生をスタートさせることができました。

◆なおい祈祷の様子

